

案内ロボット

アリオ橋本では、広大な館内に1か所しかインフォメーションカウンターがなく、案内を受けるには、お客様が数百メートル程度の距離を歩かなければならない場合があり、負担になっている。インフォメーションカウンターに類する機能持つロボットを、インフォメーションカウンターと反対側にも設置し、お客様の施設利用の満足度の向上を実現する。

ロボット名 temi

実証時期

2022/11/21（月） - 2022/12/16（金）（予定）

実証フロア

アリオ橋本 館内1F アクアガーデン周辺

課題

- 広大な館内に1か所しかインフォメーションカウンターがなく、案内が行き届かない場面がある。
- 案内業務を効率化するとともに、サービス向上によるお客様の満足度向上が求められている。

実証内容

よく聞かれる質問への回答や館内マップをロボットに表示したり、スタッフとの遠隔コミュニケーションをロボットを通じて行う。また、ロボットが自律移動によって館内の誘導を行うことで、お客様へのスムーズな案内を実現する。



ロボットによる誘導



ロボットによる施設内や周辺施設案内

期待される効果

- お客様満足度の向上
- 遠隔での案内や非接触による案内に伴う、新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減